

平成14年1月8日

全8館の蔵書をインターネット検索、iモードにも対応

図書館ホームページ本日オープン

視覚障害者の図書館利用を広げる点字図書館情報も掲載

本日8日、豊島区立図書館のホームページが開設され、区内全8館が所蔵する図書や雑誌等の資料をインターネットや携帯端末から検索できるサービスがスタートした。

開設された図書館ホームページのメニューは全部で8つ。「資料検索」メニューはもとより、貸出・返却など各種サービスがわかる「図書館のご利用案内」、電子地図で確認できる「豊島区立図書館8館の所在地」情報、休館日等を月ごとの暦で表示した「図書館カレンダー」、読書会や子ども向けのお話会など「催し物のご案内」、「新着案内」や予約リクエストの多い資料をランキングした「ベスト・オーダー」などの最新情報も掲載されている。また、豊島区ならではのメニューは「点字図書館のご案内」。

豊島区は、都内で唯一、点字図書館を中央図書館に設置しており、全国的に資料提供サービスを実施している。近年はパソコンや音声変換ソフトの普及により、視覚障害者のインターネット利用も広がりつつあり、ホームページを活用すれば、より多くの障害者が図書館を利用できるようになる。こうしたことから、点字図書館の案内を掲載すると同時に、図書館ホームページ全体を通し、視覚障害者の方々が耳で聞いてわかるよう、バリアフリー対応の配慮がなされている。

「資料検索」のメニューでは、区立全8館が所蔵する図書・雑誌約80万冊について、資料のタイトル・著者名・出版社から検索することができ、タイトルの一部しかわからない場合などでも、キーワードから検索が可能である。

図書館に対する問い合わせの中でも、資料の所蔵状況に関する問い合わせは非常に多い。来館して館内カウンターで直接質問することもあるが、多くの場合は、所蔵状況を電話で確認してから来館することになる。しかし、電話での対応だと、通話中だったり、案内係が他のことを調べていたり、時間もかかり思うように確認できないこともある。その点、インターネットを活用すれば、開館日はもとより、休館日や夜間の閉館時でも、自宅で24時間いつでも好きな時に検索ができるようになる。さらに、携帯電話からiモードでも検索ができるので、自宅に限らず、いつでもどこでも、気軽に図書館の蔵書を調べることができる。iモードでの蔵書検索サービスは、都内23区では江戸川区に次いで2番目。現在は検索サービスだけだが、14年度以降にはインターネットや携帯端末からの予約サービスも開始する予定である。

詳細：豊島区立中央図書館